

2022年2月7日作成

Ver.1.2

腎生検時の出血による貧血進行に対するヘモコアグラゼの効果**1、研究の目的と意義**

腎生検は腎臓病診断における重要な検査ですが、穿刺による出血などの合併症が問題となります。この出血予防に関して止血剤のヘモコアグラゼの効果を探る事を目的としています。この研究により止血剤の有効性が明らかになればより安全な腎生検につながる可能性があります。

2、対象となる患者さん

2017年4月1日から、2020年12月31日の間で、当院で経皮的腎生検を受けた方を対象とします。

3、研究の方法

カルテから得られる情報により、腎生検前にヘモコアグラゼの使用の有無で腎生検後の貧血進行に差があるのかを調査します。

4、研究に用いる試料・情報**●利用する情報**

患者背景（性別、年齢、BMI、喫煙歴、腎生検を行った理由、併存症）、血圧、内服薬（降圧薬、抗糖尿病薬、抗血小板薬、抗凝固薬）血液・尿検査（Hb、WBC、Plt、APTT、PT-INR、TP、Alb、CRP、AST、ALT、 γ GTP、LDH、BUN、Cr、eGFR、尿蛋白、尿潜血、尿中赤血球）画像検査（腎長径の長さ）、腎生検の内容（穿刺回数、生検中の追加処置）、合併症（貧血進行、血圧低下、輸血、止血処置）、腎生検結果（病理診断、採取された糸球体数）腎生検前のヘモコアグラゼの使用有無。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

研究機関長の許可日～2023年3月31日

6、外部への試料・情報の提供

該当なし

7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

《研究責任者》

長崎大学病院 腎臓内科 研究責任者名 西野友哉

8.お問い合わせ先

長崎大学病院 腎臓内科 担当者名 鳥越健太

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7282 FAX 095（849）7285

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）